



和田 哲治

# 「不登校・いじめ」 その実態と支援策を問う。

学校復帰へ力を

**質**

市内の小学校・中学校における発達障がい児および不登校児童の実態と、現状での教育支援策を問う。

**答** 教育長

平成22年度では、発達障がい児は特別支援学級で45人、普通学級要支援児で49人です。不登校児童・生徒は40人、完全不登校児童・

生徒は8人となっております。

発達障がい児の支援策については、臨時講師10名、援助員16名を配置して学習を保証しています。教育支援センター「かじか」を中心に学校復帰に取り組んでいます。

**質**

学校内での生徒間のいじめが原因とする不幸な出来事が後を絶たないが、本市管内での報告はあるのか問う。

**答** 教育長

学校が認知して教育委員会に報告があった件数は、小中学校併せて平成22年度は59件となっております。「いじめ」は、早期発見、早期対応が大切、指導に全力を挙げていきたい。



教育支援センター『かじか』

**質**

議員からの市政への提言、施策の提案など執行部は様々な一般質問を受けているが、検討の経過や結果の報告について明確化ができないかを問う。

## 内部でいかに検討 議員からの要望・提言事項

～結果報告の方法を検討～

**答** 市長

これまでの提言に関し、経過および結果の報告について、方法および時期などを検討し実施してまいります。

**質**

要望・提言を受けての具体策の実績を問う。

**答** 市長

平成23年度予算に「概ね65歳以上の寝たきりおよび独り暮らしの高齢者」を対象とし、指定の火災報知機を設置した方に、補助を行う事業を創設するなど多くの要望に対して実施されている。  
今後も施策に反映できるように努めてまいります。

## 入札参加資格の見直しを

～現行資格規定を継続～



みや なり あき よし  
宮 成 昭 義

**質**

市が定めている建設  
工事などの入札・契約  
手続きの指名競争入札  
参加者の設計金額およ  
び指名業者数の見直し  
をする考えはないのか。

**答**  
総務部長

入札の透明性、競争  
性の確保の観点からも、  
現行規定を継続したい  
と考えています。

**質**

指名業者数を減らし、  
地元業者がより参加で  
きる状況で見直しをす  
ることが地元業者の育  
成、活性化からして必  
要であると考えますが、  
その点をどのように捉  
えているのか。

**答**  
総務部長

県と比較しても指名  
業者数は少なく規定し  
ています。  
今後は、出来る限り  
市内業者の育成を念頭  
に取り組みます。

**質**

地元業者育成、等級  
格上げの観点からして、  
分離・分割発注をなす  
べきであると考えなが  
どのようにつま、考え  
ているのか。

**答**  
総務部長

道路改良工事、建築  
工事など、その考えで  
発注しています。



三重中学校の解体工事

## ケーブルテレビの利活用は

～新たな活用も視野に～



ケーブルテレビ情報センターのスタジオ（大野町）

**質**

ケーブルテレビの多  
方面での利活用につい  
て、どのような考えを  
もっているか。

**答**  
市長

少子高齢化によるコ  
ミュニティの維持、環  
境問題など、このシス  
テムによる活用なども  
視野に入れ、一層の利  
便性の向上を図って  
いきます。